

■このコーナーを担当したのは、

ひろせ すみこ たまど  
廣瀬 住子さん（玉戸）

## 恒例『わっしょい市』で、まちに賑わいを

JRと関東鉄道常総線、真岡鐵道が乗り入れる下館駅より、国道50号方面へ北に延びる駅前通り。通称『稻荷町通り』と呼ばれています。どこか郷土の歴史的雰囲気を感じさせる商店街の、ほぼ中央にあるのが地域交流センター『アルテリオ』。そのアルテリオ前広場で『わっしょい市』が開催されています。今回は、この『わっしょい市』の模様を取材しました。

### アルテリオ前広場に集合！

4月16日の日曜日、小雨がパラつくあいにくの天気にもかかわらず、アルテリオ前広場には親子連れをはじめ多くの人たちが集まり、賑わいをみせていました。

『わっしょい市』は、わっしょい市実行委員長をつとめる諏訪光一さんを中心に、日専連しもだて、下館サンサン商店街振興組合、ルネッサンス委員会、下館輪投げの会によって運営されています。開催時間は、8月を除いて午前10時から午後4時まで。屋外のため真夏や真冬はやや厳しい条件となってしまうますが、『アルテリオ』がオープンした平成15年から毎月1回、日曜日を中心に定期的に行われており、今年で4年目となります。

内容は、アマチュアバンドやギターの弾き語りなどによる街かどコンサートのほか、新鮮朝採り野菜や手作り加工品の和菓子・味噌・パンなどを販売する産直青空市、フリーマーケット、輪投げゲーム、ビンゴゲームなど、楽しい企画が盛りだくさんです。

この日の街かどコンサートには、県内外か

ら4組のアマチュアミュージシャンが出演。観客の1人は、「すばらしいですね。客席とステージが近いので、音にも臨場感があります」と話してくれました。

産直青空市やフリーマーケットは午前10時からの開催に合わせて、早い時間帯の来場がおすすぬ。輪投げは、子どもから年配の人まで参加できるので大変好評です。

午後3時になると、みなさんお待ちかねのビンゴゲームが始まりました。100円で参加できるこのゲームは人気が高く、この日の目玉賞品である折りたたみ式自転車を獲得した親子連れは大喜びです。

### みんなが訪れたいと思っまちに

自身が稻荷町で書店を経営する諏訪実行委員長は、「みんなが訪れたいと思う賑わいのある街づくりと、中心市街地活性化を目指して企画しました。今後も『わっしょい市』を継続して開催することで、1人でも多くのお客様に地元商店街を利用していただくきっかけとしたいですね。このまちが賑わいを取り戻してくれることが、ここで生ま

れ育った私の願いです」と語ってくれました。取材を終え、商店街のみなさんの努力や苦勞を実感しました。みなさんも『わっしょい市』に足を運んでみてください。これからも楽しい企画がみなさんをお待ちしているとのこと。乞うご期待。

なお、今年度の『わっしょい市』の開催予定は、次のとおりです。

5月21日（日）、6月18日（日）、8月19日（土）、9月17日（日）、10月15日（日）、11月18日（土）、1月8日（祝）※8月のみ午後4時～9時

